

長建協発第225号  
平成26年 8月8日

## 会員各位

一般社団法人長崎県建設業協会  
会長 谷村 隆三  
【公印省略】

### 「第19回水シンポジウム2014 in長崎」の開催について

かねてより、本会業務運営等につきましては格別なるご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、標記シンポジウムは、水が自然や人に与える様々な恩恵と諸問題について、市民・企業・学会・行政が幅広く意見交換し、交流を図ることを目的として平成8年から全国で開催されており、本県では今年度別添内容等により開催されることとなり、本会も共催として参画しています。

今回のシンポジウムでは、長崎における水の恵みや怖さを見つめ、地球温暖化の影響等を踏まえて、治水・利水と環境の調和、大災害への備え、水資源の確保、県民の水に対する意識や防災意識の向上と行動を促す方策、気候変動への適応策などに関する議論が行われる予定となっています。

つきましては、長崎の水の特性と、これからハード・ソフトの方向性が分かる企画となっておりますので、この機会に是非ご参加下さるようご案内申し上げます。

なお、参加される場合は、別添チラシの「参加申込方法」によりお申し込みいただきますことと、本シンポジウムは、**全国土木施工管理技士会連合会のCPDS対象となっており、5ユニットが付与されますことを申し添えます。**

※応募締め切りは、8月8日となっていますが、8月14日まで延長されています。

※当日受付も可となっています。

※ユニット対象は8月21日のシンポジウムのみで、現地見学会は対象外となっています。